

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分
 【発行日】平成 29 年 4 月 27 日 (2017.4.27)

【公表番号】特表 2016-524310 (P2016-524310A)
 【公表日】平成 28 年 8 月 12 日 (2016.8.12)
 【年通号数】公開・登録公報 2016-048
 【出願番号】特願 2016-525794 (P2016-525794)
 【国際特許分類】

H 0 1 R 12/71 (2011.01)

【F I】

H 0 1 R 12/71

【誤訳訂正書】

【提出日】平成 29 年 3 月 27 日 (2017.3.27)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電気コネクタの電力モジュールであって、

誘電性ハウジングであって、該誘電性ハウジングが前方面を有し、前記誘電性ハウジングが前記前方面から前方に突出する第 1 の支持アームを有し、該第 1 の支持アームが対向する第 1 および第 2 の側面を有し、前記誘電性ハウジングが空洞を有し、前記前方面が、前記空洞と連通するそこを通過して延在している第 1 および第 2 のスロットを有し、前記第 1 のスロットが、前記第 1 の支持アームの前記第 1 の側面に隣接して提供され、前記第 2 のスロットが、前記第 1 の支持アームの前記第 2 の側面に隣接して提供される、誘電性ハウジングと、

第 1 のブレード端子であって、該第 1 のブレード端子が、本体部およびブレード部を有し、前記第 1 のブレード端子の前記本体部が、前記誘電性ハウジングの前記空洞に収容され、前記第 1 のブレード端子の前記ブレード部が、前記第 1 のスロットを通過して延在し、かつ前記第 1 の支持アームの前記第 1 の側面に沿って位置付けられる、第 1 のブレード端子と、

第 2 のブレード端子であって、該第 2 のブレード端子が、本体部およびブレード部を有し、前記第 2 のブレード端子の前記本体部が、前記誘電性ハウジングの前記空洞に収容され、前記第 2 のブレード端子の前記ブレード部が、前記第 2 のスロットを通過して延在し、かつ前記第 1 の支持アームの前記第 2 の側面に沿って位置付けられる、第 2 のブレード端子と、

前記誘電性ハウジングの各側面上に形成された嵌め合い構造であって、前記電力モジュールと隣接する他の電力モジュールとを横方向に並んだ配置で一緒に固定する嵌め合い構造と、を備える、電気コネクタの電力モジュール。

【請求項 2】

前記第 1 の支持アームが、前記横方向に対して垂直な方向に延在する姿勢で前記前方面から前方に突出する、請求項 1 に記載の電力モジュール。

【請求項 3】

チャンネルが、前記第 1 の支持アームの前記第 1 の側面上に形成される、請求項 1 に記載の電力モジュール。

【請求項 4】

前記第 1 のブレード端子の前記ブレード部がチャンネル内に配設される、請求項 3 に記載の電力モジュール。

【請求項 5】

チャンネルが前記第 1 の支持アームの前記第 2 の側面上に形成される、請求項 3 に記載の電力モジュール。

【請求項 6】

前記第 1 のブレード端子の前記ブレード部が、前記第 1 の支持アームの前記第 1 の側面上に形成された前記チャンネル内に配設され、前記第 2 のブレード端子の前記ブレード部が、前記第 1 の支持アームの前記第 2 の側面上に形成された前記チャンネル内に配設される、請求項 5 に記載の電力モジュール。

【請求項 7】

前記第 1 のブレード端子の前記ブレード部が、前記第 2 のブレード端子の前記ブレード部の長さとは異なる長さを有する、請求項 1 に記載の電力モジュール。

【請求項 8】

前記第 1 のブレード端子の前記ブレード部が前方縁面を有し、前記第 2 のブレード端子の前記ブレード部が前方縁面を有し、前記ブレード部の前記前方縁面が整列している、請求項 1 に記載の電力モジュール。

【請求項 9】

前記第 1 の支持アームが前方縁面を有し、前記ブレード部の前記前方縁面が、前記第 1 の支持アームの前記前方縁面と整列している、請求項 8 に記載の電力モジュール。

【請求項 10】

前記第 1 のブレード端子の前記ブレード部が前方縁面を有し、前記第 2 のブレード端子の前記ブレード部が前方縁面を有し、前記ブレード部の前記前方縁面が整列していない、請求項 1 に記載の電力モジュール。

【請求項 11】

前記第 1 の支持アームが前方縁面を有し、前記ブレード部のうちの 1 つの前記前方縁面が、前記第 1 の支持アームの前記前方縁面と整列している、請求項 10 に記載の電力モジュール。

【請求項 12】

前記誘電性ハウジングが、前記前方面から前方に突出する第 2 の支持アームを有し、該第 2 の支持アームが、対向する第 1 および第 2 の側面を有し、前記前方面が、前記空洞と連通するそこを延在している第 3 および第 4 のスロットを有し、前記第 3 のスロットが、前記第 2 の支持アームの前記第 1 の側面に隣接して提供され、前記第 4 のスロットが、前記第 2 の支持アームの前記第 2 の側面に隣接して提供される、電力モジュールであって、該電力モジュールが、第 3 のブレード端子および第 4 のブレード端子をさらに備え、前記第 3 のブレード端子が本体部およびブレード部を有し、前記第 3 のブレード端子の前記本体部が、前記誘電性ハウジングの前記空洞に収容され、前記第 3 のブレード端子の前記ブレード部が、前記第 3 のスロットを延在し、かつ前記第 2 の支持アームの前記第 1 の側面に沿って位置付けられ、前記第 4 のブレード端子が本体部およびブレード部を有し、前記第 4 のブレード端子の前記本体部が、前記誘電性ハウジングの前記空洞に収容され、前記第 4 のブレード端子の前記ブレード部が、前記第 4 のスロットを延在し、かつ前記第 2 の支持アームの前記第 2 の側面に沿って位置付けられる、請求項 1 に記載の電力モジュール。

【請求項 13】

前記誘電性ハウジングが下部面を有し、該下部面が、前記空洞と連通するそこを延在する少なくとも 1 つのスロットを有する、請求項 1 に記載の電力モジュール。

【請求項 14】

前記第 1 および第 2 のブレード端子が、それらのそれぞれの本体部から下方に延在する端子取り付けピンを有し、該端子取り付けピンが、前記下部面において前記少なくとも 1 つのスロットを少なくとも一部延在し、かつ前記下部面下の場所で終わる、請求項

13に記載の電力モジュール。

【請求項15】

前記誘電性ハウジングが後方面を有し、該後方面が、前記空洞の両方と連通するそこを
通って延在する前記少なくとも1つのスロットおよび前記誘電性ハウジングの前記下部面
を
通って延在する前記少なくとも1つのスロットを有する、請求項13に記載の電力モジ
ュール。

【請求項16】

前記空洞が、第1の内部、前記誘電性ハウジングの上方に面する肩部を画定し、前記第
1のブレード端子の前記本体部が、そこから外方に延在するタブを有し、該タブが下部縁
を有し、前記第1のブレード端子の前記タブの前記下部縁が、前記第1のブレード端子を
前記ハウジングの前記空洞内に適切に位置付けるために、前記誘電性ハウジングの第1の
肩部に係合するように構成される、請求項15に記載の電力モジュール。

【請求項17】

前記空洞が、第2の内部、前記誘電性ハウジングの上方に面する肩部を画定し、前記第
2のブレード端子の前記本体部が、そこから外方に延在するタブを有し、該タブが下部縁
を有し、前記第2のブレード端子の前記タブの前記下部縁が、前記第2のブレード端子を
前記ハウジングの前記空洞内に適切に位置付けるために、前記誘電性ハウジングの第2の
肩部に係合するように構成される、請求項16に記載の電力モジュール。

【請求項18】

前記空洞が、前記誘電性ハウジングの第1の内部壁を画定し、前記第1のブレード端子
の前記本体部がその頂部縁上に形成されたタブを有し、該タブが、前記第1のブレード端
子を前記ハウジングの前記空洞内に挿入する際に、前記誘電性ハウジングの前記第1の内
部壁に食い込むように構成された先端部を有し、前記第1のブレード端子が前記ハウジ
ングの前記空洞から離脱されそうになるときに、前記第1のブレード端子の前記先端部が除
去に抵抗するように、前記先端部が挿入の方向に曲げられる、請求項15に記載の電力モ
ジュール。

【請求項19】

前記空洞が、前記誘電性ハウジングの第2の内部壁を画定し、前記第2のブレード端子
の前記本体部がその頂部縁上に形成されたタブを有し、該タブが、前記第2のブレード端
子を前記ハウジングの前記空洞内に挿入する際に、前記誘電性ハウジングの前記第2の内
部壁に食い込むように構成された先端部を有し、前記第2のブレード端子が前記ハウジ
ングの前記空洞から離脱されそうになるときに、前記先端部が除去に抵抗するように、前記
第2のブレード端子の前記先端部が挿入の方向に曲げられる、請求項18に記載の電力モ
ジュール。

【請求項20】

電気コネクタであって、

少なくとも1つの信号モジュールを含む、信号モジュール組立体と、

電力モジュール組立体であって、嵌め合い構造を有する信号モジュール組立体に固定さ
れ、

誘電性ハウジングであって、該誘電性ハウジングが前方面を有し、前記誘電性ハウジ
ングが前記前方面から前方に突出する第1の支持アームを有し、該第1の支持アームが対向
する第1および第2の側面を有し、前記誘電性ハウジングが空洞を有し、前記前方面が、
前記空洞と連通するそこから延在している第1および第2のスロットを有し、前記第1の
スロットが、前記支持アームの前記第1の側面に隣接して提供され、前記第2のスロット
が、前記第1の支持アームの前記第2の側面に隣接して提供される、誘電性ハウジングと
、

第1のブレード端子であって、該第1のブレード端子が、本体部およびブレード部を有
し、前記第1のブレード端子の前記本体部が、前記誘電性ハウジングの前記空洞に収容さ
れ、前記第1のブレード端子の前記ブレード部が、前記第1のスロットを
通って延在し、
かつ前記第1の支持アームの前記第1の側面に沿って位置付けられる、第1のブレード端

子と、

第2のブレード端子であって、該第2のブレード端子が、本体部およびブレード部を有し、前記第2のブレード端子の前記本体部が、前記誘電性ハウジングの前記空洞に収容され、前記第2のブレード端子の前記ブレード部が、前記第2のスロットを通して延在し、かつ前記第1の支持アームの前記第2の側面に沿って位置付けられる、第2のブレード端子と、を備える電力モジュールであって、前記誘電性ハウジングの各側面上に形成された嵌め合い構造であって、前記電力モジュールと隣接する他の電力モジュールまたは前記信号モジュール組立体とを横方向に並んだ配置で一緒に固定する嵌め合い構造を更に備える、電力モジュールを含む、電力モジュール組立体と、を備える、電気コネクタ。

【請求項21】

前記信号モジュール組立体および前記電力モジュール組立体が、並んだ配置で前記信号および電力モジュール組立体と一緒に固定する前記嵌め合い構造によって、直線的な配列で整列される、請求項20に記載の電気コネクタ。

【請求項22】

前記少なくとも1つの信号モジュールが、保持組立体内に保持されるいくつかの信号回路を有する一連のオーバーモールドウェーハを含む、請求項20に記載の電気コネクタ。

【請求項23】

前記第1のブレード端子の前記ブレード部が、前記第2のブレード端子の前記ブレード部の長さとは異なる長さを有する、請求項20に記載の電気コネクタ。

【請求項24】

前記第1のブレード端子の前記ブレード部が前方縁面を有し、前記第2のブレード端子の前記ブレード部が前方縁面を有し、前記ブレード部の前記前方縁面が整列している、請求項20に記載の電気コネクタ。

【請求項25】

前記第1の支持アームが前方縁面を有し、前記ブレード部の前記前方縁面が、前記第1の支持アームの前記前方縁面と整列している、請求項24に記載の電気コネクタ。

【請求項26】

前記第1のブレード端子の前記ブレード部が前方縁面を有し、前記第2のブレード端子の前記ブレード部が前方縁面を有し、前記ブレード部の前記前方縁面が整列していない、請求項20に記載の電気コネクタ。

【請求項27】

前記第1の支持アームが前方縁面を有し、前記ブレード部のうちの1つの前記前方縁面が、前記第1の支持アームの前記前方縁面と整列している、請求項26に記載の電気コネクタ。

【請求項28】

前記電力モジュール組立体が、少なくとも第1の電力モジュールおよび第2の電力モジュールを有し、前記第1の電力モジュールの前記第1および第2のブレード端子の前記ブレード部が、第1の長さを有し、前記第2の電力モジュールの前記第1および第2のブレード端子の前記ブレード部が、第2の長さを有し、前記第1の長さが前記第2の長さとは異なる、請求項20に記載の電気コネクタ。

【請求項29】

前記第1の電力モジュールが前記第2の電力モジュールに隣接する、請求項28に記載の電気コネクタ。

【請求項30】

コネクタ組立体であって、

第1のコネクタであって、

誘電性ハウジングであって、該誘電性ハウジングが前方面を有し、前記誘電性ハウジングが前記前方面から前方に突出する第1の支持アームを有し、該第1の支持アームが対向する第1および第2の側面を有し、前記誘電性ハウジングが空洞を有し、前記前方面が、

前記空洞と連通するそこから延在している第 1 および第 2 のスロットを有し、前記第 1 のスロットが、前記支持アームの前記第 1 の側面に隣接して提供され、前記第 2 のスロットが、前記第 1 の支持アームの前記第 2 の側面に隣接して提供される、誘電性ハウジングと、

第 1 のブレード端子であって、該第 1 のブレード端子が、本体部およびブレード部を有し、前記第 1 のブレード端子の前記本体部が、前記誘電性ハウジングの前記空洞に収容され、前記第 1 のブレード端子の前記ブレード部が、前記第 1 のスロットを通して延在し、かつ前記第 1 の支持アームの前記第 1 の側面に沿って位置付けられる、第 1 のブレード端子と、

第 2 のブレード端子であって、該第 2 のブレード端子が、本体部およびブレード部を有し、前記第 2 のブレード端子の前記本体部が、前記誘電性ハウジングの前記空洞に収容され、前記第 2 のブレード端子の前記ブレード部が、前記第 2 のスロットを通して延在し、かつ前記第 1 の支持アームの前記第 2 の側面に沿って位置付けられる、第 2 のブレード端子と、を備える電力モジュールであって、前記誘電性ハウジングの各側面上に形成された嵌め合い構造であって、前記電力モジュールと隣接する他の電力モジュールとを横方向に並んだ配置で一緒に固定する嵌め合い構造を更に備える電力モジュールを含む、電力モジュール組立体を有する、第 1 のコネクタと、

第 2 のコネクタであって、電力モジュールを含む、電力モジュール組立体を有する、第 2 のコネクタと、を備え、

該第 2 のコネクタの前記電力モジュールが、前記第 1 のコネクタの前記電力モジュールと嵌合するように構成される、コネクタ組立体。

【請求項 3 1】

前記第 1 のコネクタが、少なくとも 1 つの信号モジュールを含む信号モジュール組立体をさらに含み、前記第 2 のコネクタが、少なくとも 1 つの信号モジュールを含む信号モジュール組立体をさらに含み、前記第 1 のコネクタの前記少なくとも 1 つの信号モジュールが、前記第 2 のコネクタの前記少なくとも 1 つの信号モジュールと嵌合するように構成される、請求項 3 0 に記載のコネクタ組立体。

【請求項 3 2】

前記第 2 のコネクタの前記電力モジュールが、絶縁性ハウジングおよび一対のレセプタクル端子を含み、該一対のレセプタクル端子が、前記絶縁性ハウジング内に位置付けられ、固定され、かつ前記第 1 のコネクタの前記電力モジュールの前記第 1 および第 2 のブレード端子と嵌合するように構成される、請求項 3 0 に記載のコネクタ組立体。

【請求項 3 3】

前記第 2 のコネクタの前記電力モジュールが、前記一対のレセプタクル端子の間に位置付けられる絶縁性スペーサを含む、請求項 3 2 に記載のコネクタ組立体。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 1 3

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 1 3】

図 1 ~ 3 は、第 1 のコネクタ 2 0 および第 2 の嵌合コネクタ 8 0 を含む、基板対基板コネクタ組立体 1 0 の実施形態を図示し、各コネクタ 2 0、8 0 は、複数のモジュールを含む。コネクタシステム 1 0 は、信号 1 4 および電力型 2 4 の両方を含む複数の個々のモジュールを有する第 1 のコネクタ 2 0、ならびに信号 8 2 および電力型 8 4 を含む複数の協働嵌合モジュールを有する第 2 のコネクタ 8 0 を含むように構成される。典型的には、個々のモジュール 1 4、2 4 は、直線的な配列で整列し、並んだ配置でモジュール 1 4、2 4 を一緒に固定する嵌め合い構造を備える。この嵌め合い構造は、蟻継ぎ型連動を含み得、かつそれに限定されない（図示せず）。

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0021

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0021】

各電力モジュール24は、適切な隣接する電力モジュール24または信号モジュール14に固定されるためにハウジング26の各側面上に形成された嵌め合い構造を有する（図示せず）。嵌め合い構造は、典型的には、各モジュール14、24のそれぞれの側面上の蟻継ぎ（図示せず）の適切なオスおよびメス部を有する蟻継ぎ構造を使用する。理解され得るように、「T」形状または任意の他の好適な嵌め合い形状などの他の構造が代わりに用いられ得る。